

Analog Call Simulator

●前面



●背面

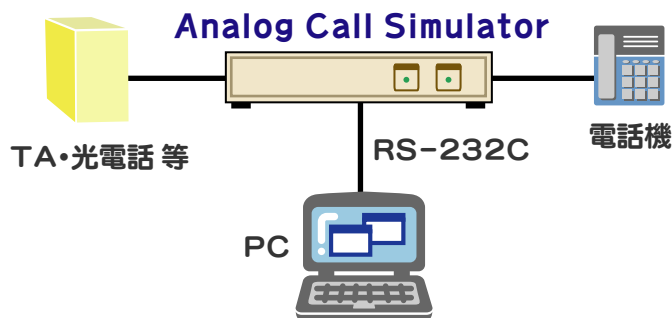


Analog Call Simulatorは、TAや光電話アダプタ等のアナログ端末を収容する装置を試験する為の擬似端末となります。専用ツールから簡単に連続発着呼の試験が可能です。
また、ターミナルソフト等でプログラムを組んでいただくことにより、製造検査システムやエージングテスト等、幅広い用途にご利用いただけます。

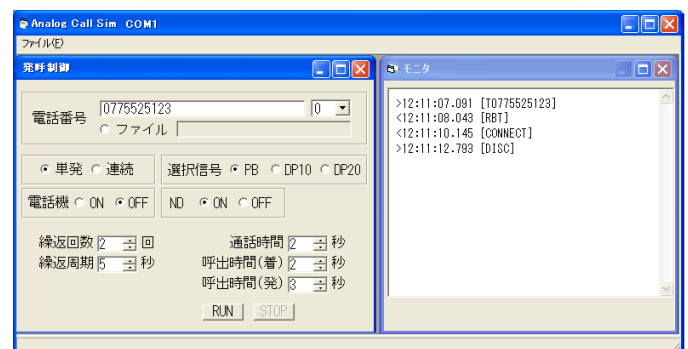
- ・専用ツールにて電話番号リストを読み込むことにより、任意の電話番号に連続発呼することが可能です。
- ・後位に電話機を接続できますので、発着呼後の通話や音声ガイダンスを流すことが可能です。
- ・ナンバーディスプレイモデム(V.23)により、相手先の発番号情報を取得することも可能です。

本装置は仕様上、電気通信事業法に基づく端末機器認定を取得していません。
アナログ回線に関連する機器類の開発援助のみを目的として、擬似交換機などに接続してご使用下さい。

接続例



添付ソフトのご案内



定格・その他

適用回線・	アナログ回線(TA・光電話アダプタアナログポート、PBX内線等) 1回線
収容端末・	アナログ電話機 1台
コネクタ・	回線側:RJ-11 端末側:RJ-11
インターフェース・	RS-232C
機能・	回線ループ、DTMF検出・送出、DP検出、送出、極性検出、RING検出、400hz検出(音声検出も可能)、V.23モデム、電話機接続機能
消費電力・	10W
温度・	5℃～45℃
湿度・	20%～80%(非結露)
電源・	AC100V(50/60Hz)
外形寸法・	幅257mm × 奥行182mm × 高さ35mm(突起物含まず)
重量・	1.5kg

*このパンフレットに記載されている事項は改良のため予告なく変更される場合があります。

www.koga.co.jp